

平成29年12月7日

JRA報道室

2017香港国際競走 日本馬の近況について(12月7日)

12月10日(日)に香港のシャティン競馬場で行われる香港国際競走に出走予定の日本馬の調教状況および関係者のコメントをお知らせいたします。

香港カップ(G1 芝・2000m)

●ステファノス(牡6歳 栗東・藤原 英昭厩舎)

【本日の調教状況】

角馬場→芝コース(ギャロップ5ハロン。トーセンバジルと併せ馬)

H. ボウマン 騎手 騎乗

関係者の話 (藤原 英昭 調教師)

「良い追い切りが出来ましたし、ボウマン騎手も良い手応えを掴んでくれたようで本番が楽しみだと言ってくれました。予定通り順調にきています。枠順については、運のある枠順を引いて手助けしたいと思っていましたが、ゲート番⑧というのは縁起の良い数字で、すごく良い枠だと思います。香港の人々にも名前を知られている馬なので何とか勲章を獲らせてあげたいと思います。」

関係者の話 (H. ボウマン 騎手)

「良い調教が出来たと思います。状態も良さそうですし、本番でもグッドパフォーマンスを期待しています。」

※調教時計51.6(4F)－22.4(2F)

●スマートレイアー(牝7歳 栗東・大久保 龍志厩舎)

【本日の調教状況】

角馬場→芝コース(ギャロップ5ハロン)

武 豊 騎手 騎乗

関係者の話 (加藤 公太 調教助手)

「調子は良さそうです。当初のプラン通り順調にきています。武豊騎手も良い感触を掴んでくれたようですし、レースまでコンディションを整えて臨めればと思います。前走よりも体調は良さそうです。ゲート番⑨になりましたが、18頭立てではなく、12頭立てなのでそこまで気にならない枠だと思います。」

関係者の話（武 豊 騎手）

「馬の調子は良さそうです。昨年も来ているので落ち着いて良い状態だと思います。」

※調教時計51. 2(4F)－22. 8(2F)

●ネオリアリズム(牡6歳 美浦・堀 宣行厩舎)

【本日の調教状況】

角馬場→芝コース(ダク及びキャンターで1周後、直線コース(1000m)でギャロップ4ハロン)

J. モレイラ 騎手 騎乗

関係者の話（堀 宣行 調教師）

「予定通りの追い切りを行うことができました。1周目でしっかりダクとキャンターでウォームアップをした後に、1000mのシュート地点から半マイルの追い切りを行いました。今日は馬の状態のほか、様々なことを確認してもらうため、モレイラ騎手に騎乗してもらいましたが、とてもポジティブでした。モレイラ騎手も、状態も良いと言っています。彼も言っていましたが、やはり香港は3度目なので、精神状態も良いし、『ハッピーホース』だと言っていました。枠順については、当日にジョッキーと作戦会議をして、戦略を考えたいと思います。」

関係者の話（J. モレイラ 騎手）

「馬の状態が良く、追い切りの感触はとても良かったです。3度目の香港遠征なので精神状態も良い状態で来ています。」

※調教時計26. 0(2F)

香港マイル(G1 芝・1600m)

●サトノアラジン(牡6歳 栗東・池江 泰寿厩舎)

【本日の調教状況】

角馬場→芝コース(ギャロップ6ハロン)

岩崎 祐己 調教助手 騎乗

関係者の話（池江 泰寿 調教師）

「まだ気持ちが入ってないところがあったので直線ビッシリと追いました。良い追い切りができたと思いますし、本番に向けてこれで気が入っていくと思います。あとはレース当日のボウマン騎手の手綱捌きに期待したいです。好走する時は外枠が多かったですが、騎乗するボウマン騎手は私とは異なるイメージを持っているようなので、この枠(ゲート番④)でも決して悪くないと思います。」

※調教時計48. 8(4F)－22. 4(2F)

香港スプリント(G1 芝・1200m)

●レッツゴードンキ(牝5歳 栗東・梅田 智之厩舎)

【本日の調教状況】

角馬場→芝コース(ギャロップ4ハロン)

前原 玲奈 調教助手 騎乗

関係者の話 (梅田 智之 調教師)

「香港に来て少しテンションが高かったのですが、慣れてきたタイミングで追い切りをするのはプラン通りです。良い追い切りができて日本にいた時と変わらない状態にあると思います。輸送で身体は減りましたが、そうなるだろうと思ってスワン S はプラス 14 キロで使ったので現在はスプリンターズ S の時と同じぐらいの体重になっています。枠(ゲート番⑦)は真ん中で内外を見ながら行ける場所ですし、「ラッキー7」の7で良かったです。」

※調教時計22. 8(2F)

●ワンスインナムーン(牝4歳 美浦・斎藤 誠厩舎)

【本日の調教状況】

角馬場→芝コース(4ハロンからスピードアップして3ハロン強め)

Z. パートン 騎手 騎乗

関係者の話 (斎藤 誠 調教師)

「昨日パートン騎手に乗ってもらい、この馬の体調やクセを感じ取ってもらいました。馬も一度芝コースを見たことで、物見などもせず走っていました。800mから徐々にペースを上げて3ハロン少し強いところをやりました。パートン騎手も良い感触を掴んでくれたようですし、プラン通りの調整が出来ていると思います。このままレースまで順調にいてくれればと思っており、とても楽しみです。スタートが上手で、自分で競馬を作っていくタイプで内側を希望していたところなので、今回は絶好枠(ゲート番②)を引けたと思います。」

関係者の話 (Z. パートン 騎手)

「今日は強めの調教を行いました。気分良く走れて良い調教が出来たと思います。レースでの走りが楽しみです。」

※調教時計50. 6(4F)－21. 2(2F)

香港ヴァーズ(G1 芝・2400m)

●キセキ(牡3歳 栗東・角居 勝彦厩舎)

【本日の調教状況】

角馬場→芝コース(ギャロップ5ハロン)

M. デムーロ 騎手 騎乗

関係者の話 (岸本 教彦 調教助手)

「予定通り、追い切りでM. デムーロ騎手に乗ってもらいました。馬の状態は良さそうです。このままレースまで順調に行ってくればと思います。枠(ゲート番③)については、大外枠でなければ良いと思っていたので、まずは良かったと思っています。」

関係者の話 (M. デムーロ 騎手)

「馬は落ち着いていて良い感じですよ。菊花賞のダメージもないです。3歳馬ですが、賢くて真面目な馬なので、レースでは馬の気持ちを大事にして乗りたいと思います。」

※調教時計52. 4(4F)－24. 2(2F)

●トーセンバジル(牡5歳 栗東・藤原 英昭厩舎)

【本日の調教状況】

角馬場→芝コース(ギャロップ5ハロン。ステファノスと併せ馬)

J. モレイラ 騎手 騎乗

関係者の話 (藤原 英昭 調教師)

「初めての香港なのでどうなるかと思っていましたが、ステファノスと一緒に来たおかげもあってなのか、落ち着いていました。思ったよりも環境に慣れているようです。モレイラ騎手に初めて騎乗してもらい、良い感触を掴んでくれたようです。2400mのレースなので、真ん中くらいの枠順(ゲート番⑦)でちょうど良いと思います。強い馬がいますが、世界の名だたる名手に騎乗してもらいますので、万全の状態に仕上げたいと思います。」

関係者の話 (J. モレイラ 騎手)

「追い切りの感触はとても良かったです。トーセンバジルには初めて乗りましたが、想像していた以上に素晴らしい馬だという印象を持ちました。」

※調教時計51. 4(4F)－22. 8(2F)

※芝コース(1周):1, 899m、オールウェザーコース(1周):1, 555m

※調教時計は香港JC発表のもの